

令和3年2月9日

プレスリリース  
報道機関 各位

北海道教育大学釧路校  
東北大学大学院教育学研究科  
日本ブリーフセラピー協会

妊婦・不妊治療患者のコロナ不安を明らかに

概要:北海道教育大学釧路校 浅井 継悟(あさい けいご)准教授,東北大学大学院教育学研究科 若島 孔文(わかしま こうぶん)教授,日本ブリーフセラピー協会 戸田 さやか(とだ さやか)氏,東北大学大学院教育学研究科博士課程後期大学院生 小岩 広平(こいわ こうへい)氏の研究グループは,妊婦・不妊治療患者を対象にした新型コロナウイルスに対する恐怖感について報告しました。

本研究では,日本国内在住の計 305 名の妊婦・不妊治療患者の回答を分析した結果,どちらも高いレベルの不安を抱えていることが明らかとなりました。また,妊婦の回答を詳細に分析した結果,ウェブサイトや SNS が妊婦の不安を緩和する可能性が示されました。

本研究成果は,社会的に見過ごされがちな妊婦・不妊治療患者における新型コロナウイルスへの不安や恐怖を理解し,緩和させることに大いに役立つと言えます。

本研究成果は, Journal of Affective Disorders Reports で 2 月 1 日に公開されました。

**【問い合わせ先】**

(研究に関すること)

北海道教育大学釧路校

准教授 浅井 継悟(あさい けいご)

電話番号: (0154) 44-3386

Email: [asai.keigo@k.hokkyodai.ac.jp](mailto:asai.keigo@k.hokkyodai.ac.jp)

(取材に関すること)

北海道教育大学釧路校 総務グループ

電話番号: (0154) 44-3205

E-mail: [kus-somu@j.hokkyodai.ac.jp](mailto:kus-somu@j.hokkyodai.ac.jp)

## 【詳細な説明】

日本国内では新型コロナウイルスの感染者が確認されてから1年以上が経過しました。2021年1月7日に出された緊急事態宣言も一部地域を除き3月7日まで延長されることになりました。多くの人が生活様式の変化を余儀なくされています。これは、妊婦や不妊治療を受けている患者も同様です。妊婦の場合、自身への影響だけでなく、胎児への影響にも気を配らなければなりません。加えて、日本では妊婦であっても出勤頻度を減らしにくい職場の風土や、里帰り出産の自粛、医療機関でこれまで受けられてきた親学級などのマタニティケア以外のサービスを中止するなど、社会状況も大きく変化しています。不妊治療患者に関しては、感染リスクを減らすために治療を先延ばしするか、妊娠する機会を優先するかというジレンマにも直面しています。

こうした状況がある中で、妊婦・不妊治療患者の新型コロナウイルス感染に関わる心理学的な研究は十分に行われてきませんでした。そこで、本研究では、海外でも多く使用され、当研究グループが翻訳した、新型コロナウイルス恐怖尺度 (Fear of COVID-19 Scale) (Wakashima et al., 2020) を使用し、妊婦・不妊治療患者の新型コロナウイルス感染不安を測定しました。

2020年5月19日から6月6日までの期間中に、日本国内在住の妊婦・不妊治療患者を対象に Web 調査を行いました。305名の妊婦・不妊治療患者のデータを分析した結果、妊婦、不妊治療患者共に新型コロナウイルス不安は高いものの、妊婦においてその傾向がより顕著でした。特に、妊婦については、イランで妊婦を対象に同様の尺度を用いて調査された結果と比較しても、統計的に有意に高いことが示されました。妊婦に関してより詳細な分析を行った結果、本研究において明らかになった新たな知見は以下の3つです。

- ① 買い溜めなどの備蓄行動が妊婦の新型コロナウイルスへの恐怖を高める。
- ② 体調チェックなどの日々の自身の健康をモニタリングする行動も妊婦の新型コロナウイルスへの恐怖と関連する。
- ③ インターネットや SNS からの情報を重視している妊婦は、新聞やテレビ番組などの従来型のメディアからの情報を重視している妊婦に比べて、新型コロナウイルスに対する恐怖が低い。

本研究では、インターネットや SNS の視聴内容まで踏み込んで調査を行っていませんが、正確で不安を解消する情報を提供することが新型コロナウイルスへの恐怖を低減させることにつながると言えます。

【引用文献】

Wakashima, K., Asai, K., Kobayashi, D., Koiwa, K., Kamoshida, S., & Sakuraba, M. (2020). The Japanese version of the Fear of COVID-19 scale: Reliability, validity, and relation to coping behavior. *PloS one*, 15(11), e0241958.

【論文題目】

Fear of novel coronavirus disease (COVID-19) among pregnant and infertile women in Japan

Authors: Keigo Asai, Koubun Wakashima, Sayaka Toda, & Kohei Koiwa

日本語タイトル: 日本の妊娠・不妊女性における新型コロナウイルスへの恐怖感

掲載誌: Journal of Affective Disorders Reports

DOI: <https://doi.org/10.1016/j.jadr.2021.100104>

研究グループ

浅井 継悟 (北海道教育大学釧路校・准教授)

若島 孔文 (東北大学大学院教育学研究科・教授)

戸田さやか (日本ブリーフセラピー協会)

小岩 広平 (東北大学大学院教育学研究科 博士課程後期・大学院生)